

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1161		
科目名	教養特殊講義 1		
担当教員	福田 弥夫,福田弥夫 (損保協会)		
対象学年	1年,2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	木 3		
講義室	オンライン	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	総合教育		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	文化教養		
科目の位置付け (開発能力)	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP7-C[他者理解・倫理観・公共心] 人間の行動の正誤に関する推論に正面から取り組み、社会的な存在としての自己の行動原理を獲得することができる。 DP1-D[市民的素養・市民的教養] 市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP4-I[理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック (C R) との関連 C 1 倫理的思考・社会認識：30% D 1 市民的要素と参加：70%		
教員の実務経験	■ 1985年から日本損害保険協会で、損害保険の普及啓発・理解促進の事業に携わり、大学等での損害保険に関する講師も務める実務家が、リスクマネジメントや損害保険の役割について、実務上の知見と経験を活かして、リスクマネジメントの概要や損害保険の仕組みなどを講義します。(第4回、第5回、第6回、第12回) ■ 1973年から損害保険会社で再保険や海外事業に関する事業に携わり、大学の非常勤講師も歴任した実務家が、再保険について、実務上の知見と経験を活かして、仕組みや役割などを講義します。(第13回) ■ 日本損害保険協会や再保険専門会社で損害保険商品に関する業務に携わっている実務家が、主要な損害保険商品について、実務上の知見と経験を活かして、内容、特徴などを講義します。(第7回、第8回、第9回、第10回、第11回)		
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージとの対応 2 進時期～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	損害保険は保険会社からみれば顧客のリスクを引き受けること、顧客からみればリスクの移転・転嫁である。危機管理の場面では多種多様なリスクに対してその対処策を講じることになるが、そのなかで損害保険が果たす役割は大きい。この講義では、多種多様なリスクを洗い出ししながら、「リスクマネジメント」の考え方を学び、日常生活や企業・団体活動のインフラ(下支え)としての役割を果たす損害保険への理解を深める。 ■キーワード：リスクの多様性・リスクマネジメント・損害保険の役割		
授業の趣旨	■副題 多種多様なリスクにさらされている現代において、リスクへの対応手段である損害保険の役割を理解しましょう。 ■授業の目的 リスクマネジメントや損害保険に関する基礎的知識を修得するとともに、リスクマネジメントを用いた問題解決能力を身につけ、損害保険の役割を理解することを目的とします。 ■授業のポイント 多種多様なリスクを洗い出ししながら、リスクマネジメントの考え方を学修するとともに、日常生活や企業・団体活動のインフラ(下支え)の役割を果たす損害保険への理解を深め、損害保険の社会的な意義について学修します。		
総合到達目標	■損害保険の役割を理解するために、リスクマネジメントを用いた問題解決能力と損害保険に関する基礎的知識を修得する。 ・損害保険の基本的な仕組みや役割を説明できる。(第2・3回) ・損害保険の位置づけを踏まえながら、個人が抱えるリスクを身近な行動と関係づけて説明できる。(第4・5回) ・リスクマネジメントの概念について理解し、保険の役割を説明できる。(第6回) ・身の回りにどのようなリスクがあるかを理解し、リスクに対応する損害保険の役割を説明できる。(第7～11回) ・企業や団体が抱えるリスクの多様性、巨大性、グローバル性の点から、企業向けの保険を説明できる。(第12回) ・保険会社が引き受ける巨大なリスクの点から、再保険や保険会社の経営を説明できる。(第13・14回) ・損害保険の社会的役割を説明できる。(第15回)		
成績評価方法	■レポート2回(70%)：適用ルーブリック C 1・D 1 (評価の観点) 授業の内容を踏まえて論理立ててわかりやすく自分の考えを示せるかをはかります。 (フィードバックの方法) 授業内に模範回答を示しつつ、レポートの趣旨を確認します。 ■リアクション・ペーパー15回(30%)：適用ルーブリック C 1・D 1 (評価の観点) 授業内容をどの程度理解できたかと、理解が十分でない事項を確認します。 (フィードバックの方法) 授業内に前回の授業の理解度を示しつつ、理解が十分でない知識をおさらいします。		
履修条件			
履修上の注意点	■授業に参加することが前提であり、授業では積極的に傾聴する受講態度が求められます。授業の理解度は、リアクション・ペーパーで確認します。		

	回	内容
授業内容	1	①授業テーマ：ガイダンス、損保協会の活動 ②授業概要：損保協会の活動を理解し、本講座の進め方を説明できるようになる。 ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：損保協会の活動と本講座の進め方をまとめておく。
	2	①授業テーマ：損害保険の基礎 ②授業概要：損害保険の基本的な仕組みを理解し、損害保険の役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：保険の仕組みや役割をまとめておく。
	3	①授業テーマ：損害保険業界の現状 ②授業概要：損害保険業界の概要を把握し、損害保険会社の役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：損害保険業界の概要と損害保険会社の仕事をまとめておく。
	4	①授業テーマ：リスクを概観する① ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、身近なリスクを把握し、備えとしての損害保険の概要を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：個人が抱えるリスクを身近な行動と関係づけて自分なりの考えをまとめておく。
	5	①授業テーマ：リスクを概観する② ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、自然災害のリスクを把握し、備えとしての保険の役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：自然災害に備える損害保険の仕組みをまとめておく。
	6	①授業テーマ：リスクマネジメントの概要 ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、リスクマネジメントの概念を理解し、保険の役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：リスクマネジメントの概要と保険の役割をまとめておく。
	7	①授業テーマ：交通事故のリスクと保険①（自賠責・自動車・自転車） ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、交通事故を起こした時の責任を把握し、自賠責保険の意義を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：交通事故を起こした時の責任と自賠責保険の意義をまとめておく。
	8	①授業テーマ：交通事故のリスクと保険②（自賠責・自動車・自転車） ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、交通事故による損害を補償する自動車保険の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：自動車保険や自転車事故に備える保険の役割をまとめておく。
	9	①授業テーマ：住まいのリスクと保険 ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、火災や自然災害を補償する火災保険の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：火災や自然災害を補償する火災保険の役割をまとめておく。
	10	①授業テーマ：地震保険 ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、地震リスクの特性を把握し、地震保険制度の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：地震リスクの特性を把握し、地震保険制度の特徴をまとめておく。
	11	①授業テーマ：病気やケガのリスクと保険 ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、病気やケガのリスクを補償する医療保険や傷害保険などの特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：病気やケガのリスクを補償する医療保険や傷害保険の特徴をまとめておく。
	12	①授業テーマ：企業のリスクと保険 ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、企業が抱えるリスクの点から、企業向けの保険の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：企業が抱えるリスクに対応する損害保険の特徴をまとめておく。
	13	①授業テーマ：再保険とART(代替的リスク移転) ②授業概要：担当教員の実務経験を踏まえて、再保険とARTの特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：再保険とARTの特徴をまとめておく。
	14	①授業テーマ：損害保険会社の経営 ②授業概要：損害保険会社の収益構造を把握し、経営課題の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：損害保険会社の収益構造と経営課題の特徴をまとめておく。
	15	①授業テーマ：まとめ ②授業概要：損害保険の社会的役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習(120分)：資料を読み、メモを取って受講ノートを準備する。 ④復習(120分)：損害保険の社会的役割をまとめておく。
関連科目	RMGT3403 損害保険法	
教科書	授業ごとにパワーポイントの資料を用意し、授業の2日前までにポータルサイトに掲示します。	

参考書・参考URL	中出哲・中林真理子・平澤敦監修「基礎からわかる損害保険」有斐閣、2018年6月
連絡先・オフィスアワー	
研究比率	

